

帯広市図書館からこんなことを発信しています。



その95 第4回朗読会のお知らせ

豊かな想像の世界への招待 第4回 朗読会

日時 平成27年1月25日(日)

14:00~15:30

場所 帯広市図書館1階 研修室

帯広図書館友の会のみなさんによる朗読会を開催します。今回は、幼き子どもたちを見守る大人のあたたかいまなざしを大切にされた作品を中心にした5作品を朗読します。申込みは不要です。当日、直接会場までお越しください。

朗読作品

★「みんなを好きに」あまんきみこ 『金子みすゞ生誕一〇〇年記念別冊太陽』より
金子みすゞの足跡をたどった著者の回想 朗読 岡林節子さん

★「魔術」芥川龍之介

インド人の友人から魔術を教えてもらうための条件とは? 朗読 日高真紀さん

★「海のもの」と山のもの」黒柳徹子 『窓ぎわのトットちゃん』より

お弁当の時間がとっても楽しくなった校長先生の秘策 朗読 宮崎笑子さん

★「親鸞」五木寛之(一部抜粋)

親鸞幼少期、9歳で出家し比叡山に修行に入る部分 朗読 高木幸子さん

★「橋をかける 子ども時代の読書の思い出」美智子(一部抜粋)

IBBY 基調講演で世界に感動をあたえたメッセージ 朗読 沖野弘治さん

お問い合わせ 帯広市図書館 電話:0155-22-4700

今月の特集

★帯広市図書館から、こんなことを発信しています。

【第4回朗読会】

★テーマ別オススメ資料

【美しい世界】

【器(うつわ)のはなし】

★図書館をもっと身近に暮らしのなかに

【図書館映画会】



OBIHIRO
CITY
LIBRARY

2015.1 vol.97



帯広市図書館

よむ☆トショ

テーマ別に図書館のオススメ資料をご紹介します!



美しい世界

ここ数年、絶景写真集のブームがきています。ブームに乗りたくさんの美しい写真を集めた本が多く出版されています。世界の建築物や景色、生物、自然現象などから、普段目にする事が無い、思わず見とれてしまうようなさまざまな美しい世界を堪能できる本をご紹介します。心だけでも遠く離れた世界に旅立ちリフレッシュしてみてください。

BOOK 『世界一美しい自然現象図鑑』 渡部潤一;監修
双葉社 2階一般 請求記号(450セ)

砂漠の中で熱湯を噴き出し続ける七色の岩、1日20人しか入れない固まった砂丘が侵食されてつくりだされた赤い砂岩、火山が吐き出す巨大な蒸気の輪。地球が作り出す世界各地の絶景・現象をご紹介します。

BOOK 『世界の夢の図書館』
エクスナレッジ 2階一般 請求記号(010.2セ)

世界で最も美しいと言われる本を所蔵するアイルランド最古の大学図書館。もともとは王室の宮廷図書館だった、世界一美しいバロック様式の図書館と称されるオーストリア国立図書館など、世界中から37の読書好きにはたまらない図書館が登場。

地域のオリジナリティが見直され、北海道に関する雑学やうんちく本の出版が相次いでいます。指摘されて初めて気づく地元ならではのことに驚きます。他県出身の人たちと交流する時の会話のきっかけになります。冬休みの自由研究にもおすすめです。

BOOK 『がっつり北海道だべさ』 千石涼太郎;著
双葉社 2階一般 (B302.11セ)

北海道本ブームの火付け役とも言えるシリーズ。小樽出身の著者が長年の東京生活に終止符を打ち札幌在住になり新たな生活で知った北海道の魅力や余すことなく紹介しています。ユーモアある語り口が楽しく人気の本です。

BOOK 『なにこれ!?北海道学』 池田貴夫;著
北海道新聞社 2階一般 請求記号(382.11イ)

北海道開拓記念館の学芸員が研究を通して見た北海道の伝統文化について考察しています。生活民具や食事などの身近な部分から北海道を解き明かします。あたりまえの風習が歴史に裏打ちされて浮かび上がります。



今年もよろしくお願ひいたします。

昨年は、おかげさまで来館者400万人を達成することができました。日頃、みなさまにご利用いただいた結果だと職員一同喜んでおります。

今年もみなさまの1冊との出会い、読書の楽しさをお手伝いできるよう丁寧な対応と細やかな資料管理・保存を心がけていきたいと思ひます。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1月のカレンダー

色のついている日は休館です。

器(うつわ)のはなし

うつわは意外とはたらきものです。生活に欠かせない道具としての機能や食卓や空間を演出する大事なアクセントになります。おいしいごはんを食べる時や花を活ける時など、どのうつわを使うのか、チョイスひとつで印象が変わります。うつわ選びは重要です。今日はそんなうつわに注目し、ご紹介します。

BOOK 『日々、うつわ』 萩原健太郎;文と写真 sae;レシピと料理
誠文堂新光社 1階生活 請求記号(596.9ハ)

手仕事の温かみ、そして素朴なところが魅力の民藝。沖縄県や島根県など、全国の陶磁器の産地から14か所を選び、民藝・うつわの基礎や特徴、それぞれのうつわにあった料理とレシピを紹介しています。写真が豊富で読みやすい1冊です。

BOOK 『花活けのココロ』 CHAJIN;著
主婦と生活社 2階一般 請求記号(627.9チ)

「花を活ける」ことには憧れるけれど...という方におすすめ。毎日の暮らしのなかに花があると、いつもの風景も少し違って見えてくるものです。この本では53種類の花を器と共に四季ごとに紹介しています。花のある暮らしを始めてみてはいかがでしょうか?

BOOK 『うつわ作家の食器棚』
権出版社 2階一般 請求記号(751ウ)

以前は高価なものという印象が強かった作家が作ったうつわも、いまでは私たちの普段使いのものへと変化しつつあります。人気作家6人の食器棚を公開し、普段使いをしているうつわなど紹介した1冊です。

BOOK 『手づくりする木の器』 西川栄明;著
誠文堂新光社 2階一般 請求記号(754.3ニ)

木で作られた器やお皿は手作りのやさしさや温もりが感じられるものです。この本では木工作家31人の作品約300点や、それぞれの作家プロフィール、モノづくりに対する考え方も紹介しています。

地元LOVE

BOOK 『北海道の地名謎解き散歩』 合田一道;著
中経出版 2階旅行 請求記号(B291.1ゴ)

北海道の地名はアイヌ語地名に漢字をあてていることが多く難読と言われることも少なくありません。地名の謎と由来をこちらも北海道ノンフィクションの実力者の著者が資料を駆使して解説しています。写真や地図が満載で旅行のお供にもぴったりな1冊です。

BOOK 『47都道府県ケンミン性の秘密』 山下龍夫;著
幻冬舎 2階一般 請求記号(361.42ヤ)

特徴的な気質を統計データから読み解いて解説している本です。出身有名など具体的な人物を挙げているためイメージしやすく、妙に納得させられます。4コママンガで楽しく、統計データでしっかりと県民性がわかる本です。例外の方もいるとは思いますが・・・。

BOOK 『北海道・東北「方言」から見える県民性の謎』
篠崎晃一;著 実業之日本社
2階一般 請求記号(818.1シ)

知らずに使っているのが方言。話している本人も気づかないうちに使っている言葉が方言であったことに驚きます。どのような背景から語り継がれてきたのかがわかる雑学本としてもおもしろい本です。

BOOK 『北海道トリア』 北海道トリア発見プロジェクト;編
泰文堂 2階地域 請求記号(H302.1ホ)

北海道トリアを誰でも知っている初級レベルから難易度ごとに紹介しています。かわいいイラストが多用され堅苦しくなく、地域の歴史や風習を知ることができます。同じ道内でも知らないことがたくさんあります。参考文献も多く更に調べを進めるきっかけにもなります。

